

金井中だより

令和3年6月15日

第3号

校長 仙北屋正樹

月の 言い方	英語	Moon (ムーン)	6月の言い方	June (ジューン)
	スペイン語	Luna (ルナ)		Junio (フニオ)

今年の体育祭は、 みなさんの協力で大成功でした！



6月1日(月)一番恐れていたことが起こりました。それは緊急事態宣言の延長です。まさか、体育祭の時期までコロナの影響が続くとは思ってもみませんでした。予定通り体育祭ができるのか本当に心配でした。万が一のために、7月へ種目を減らして延期するこも考えていりましたが、毎日練習に励むみなさんを見ていると、とにかくやらせてあげたいと願わずにはいられませんでした。次の日、正式に体育祭の開催が許可されホッとしたところが、やはりさらなるソーシャルディスタンスが必要となり、泣く泣く全員一緒の体育祭をあきらめてもらいました。今まで一生懸命練習してきたみなさんには申し訳なかつたと思っています。急な変更のために、予行でやった動きとは違うことを覚えなければならず、生徒のみなさんは大変だったと思います。

6月5日(土)昨日の雨の影響が心配でしたが、さすが金井中のグラウンドです。少しぬかるんでいたところはありましたが、大部分問題なく競技ができる状態でした。係の生徒のみなさんも朝早くから登校して準備をしてくれたおかげで、時間通り始めることができました。開会式は3年生全員と1・2年生のクラス旗を持つ人のみ参加、ほかの在校生は各教室でリモート参加となりました。全員参加ではなかったのが残念でしたが、草薙君と田中優奈さんの素晴らしい選手宣誓がそれを補ってくれました。急な変更があったのにも関わらず、立派な開会式になりました。その後は100m・800m・1500m、一球入魂の選手種目が行われ、選抜された選手のみなさんが頑張ってくれました。特に一球入魂は見ていて楽しい競技で、場内が思わず笑いの渦に巻き込まれる場面が多々ありました。そして各学年の全員リレー、この競技は本当に見逃せない種目です。余裕で1位だと思ったクラスが、いつのまにか最下位になったりまた順位が入れ替わったりと、目の離せない競技です。その中でも3年生の全員リレーは圧巻でした。最後まで大接戦で、見ていて感動する走りでした。

昼食を挟んで午後は各学年の大縄跳びです。それぞれが心を合わせて跳ぼうとする姿が感動を呼びました。また、今年は長く跳び続けるクラスが多くてびっくりしました。この種目も、生徒のみなさんの真剣な表情がとても印象的で、いつのまにか応援してしまおうという不思議な競技です。その余韻が残るグラウンドで表彰式・閉会式が行われ、発表されるたびにグラウンド・教室から歓声があがるという今までに経験のない感覚も味わわせてもらいました。

いろいろと制限された体育祭でしたが、終わってみると予定時間ぴったりに終了することができたのはびっくりしました。急な変更にもかかわらず、参加したすべての人が気持ちを一つにして行動してくれたことに違いありません。一番感動したのは、このことでした。(実際には、5分時間が余ったんですよ。)

保護者の皆様には、ライブ中継で我慢していただいた本当に申し訳ありませんでした。うまくお子様の様子が見られなかったことも多々あったのではないかと思います。お詫び申し上げます。皆様のご協力のおかげで、無事に体育祭を終えることができました。これからも、できるだけ行事を行っていきたく思います。引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

体育祭の結果～どのクラスも頑張りました！～

1年生				2年生			
学年総合	優勝 4組	準優勝 2組		学年総合	優勝 1組	準優勝 4組	
学年種目	優勝 5組	準優勝 4組		学年種目	優勝 5組	準優勝 4組	
全員リレー	優勝 2組	準優勝 1組		全員リレー	優勝 1組	準優勝 4組	
3年生				色別大縄跳び			
学年総合	優勝 2組	準優勝 3組		優勝	2組		
学年種目	優勝 2組	準優勝 3組		準優勝	4組		
全員リレー	優勝 2組	準優勝 1組		第3位	3組		

コットンプロジェクトが始動しました！

「コットンプロジェクトが始動」、みなさん、何のことだかわかりませんよね。実はこれ、今年度からスタートした「SDGsを考え実行して見る」ことの一つなんです。金井中が毎年行っている「まちかど子どもギャラリー」でお世話になっている「クラフト工房 La Mano (ら・まの)」さんと、みなさんも行ったことのあるお店「無印良品計画」と金井中が協力して、綿を育ててTシャツを作ろうという企画なんです。今、みなさんが着ている服の多くは、化学繊維を使った物が多いと思います。化学繊維は乾きが早くしわになりにくい特徴がありますが、肌がかゆくなったりするアレルギーなどを引き起こしたりすることもあります。その反面、綿は植物ですから肌にはやさしい繊維です。でも、しわになったり縮んだりする場もあるのです。使われることが昔に比べて減ってきています。みなさんもコットンは知っていると思いますが、それが植物かべらどのように服へと変わっていくのかは、知らないと思います。今回はそれを体験してみようという企画です。それと同時に自然の大切さや農業の大事さも学習してみようという企画なのです。まだ小さなプロジェクトなので、今回は美術部と科学部のみなさんに協力してもらったことにしました。

先日、校門の前から少し奥に入ったところの畑に綿の種をまいてきました。植物の生命力はすばらしいものです。一週間ぐらいで早くも芽がでてきました。水も特にあげてはいないのです。雨水だけです。でも、すくすくと成長してきています。ぜひ、皆さんにも見てもらいたいです。でも、帰る方向が違う人もいますので、学校の中にも育てることにしました。校庭の東側、ちょうど砂場の近くから体育館寄りのところに、2つのプランターが置いてあります。そこに綿の種がまいてあります。もう芽が出ていますから、みなさんも見てください。今後、大事に育てて3月頃にはTシャツが完成して、みなさんに披露できると思います。楽しみにしててください。



主な部活動結果

(陸上部)・・・都大会出場者

2・3年走幅跳 栗飯原悠月(3年) 共通男子110mH 大高ディビット(2年)
共通女子4×100mR 中村美優(2年)・小穴真衣(3年)
島津有愛(2年)・横山あいな(2年)

(バドミントン部)

地区大会 男子団体3位 宮沢 朔・小宮研人・内田一希(以上2年)
女子団体2位 村上さくら・海老原世南・岩崎和花・柏木結衣(以上3年)
深野優奈・三瓶結菜・齊藤はな(以上2年)
男子シングルス第3位 宮澤 朔(2年)
女子シングルス第2位 村上さくら(3年) 第3位 岩崎和花(3年)
女子ダブルス 第3位 三瓶結菜(2年)・深野優奈(2年)組

ブロック都大会予選 女子団体3位(地区大会と同じメンバー)

女子ダブルス第3位 三瓶結菜(2年)・深野優奈(2年)組

☆ソフトテニス部の結果は第4号に掲載します。お待ちください。